

|             |   |       |    |
|-------------|---|-------|----|
| 2月 モニターレポート |   | 担当出張所 | 高槻 |
| 担当区間        | 淀川中流右岸<br>三島江河川公園～檜尾川合流点（右岸23.0km～28.2km） |       |    |
| モニター実施日時    | 令和2年2月23日（日）12時～2時                        |       |    |
| 天候          | 晴   |       |    |

（見出し）・演習橋から淀江河川公園までの植生の様子を調査報告します

2月23日（日）

・いつものモニターセット（カメラ・双眼鏡・メモ用紙・水）に加えてコーヒーを持って出発。2月というのに今日はとても暖かく、上着が要らないぐらいです。

・今回の起点は演習橋。何気なく川上を見るときれいな橋脚が。正確には担当区域外になりますが思わず写真に収めました。



・表示がありましたのでついでにこれも収めました。



・さて、担当区域で調査開始。檜尾川の水量はとも少なく川というよりもせせらぎのようです。茂みの中から鳥のさえずりが聞こえて来ます。姿は見えませんが、せせらぎの音と小鳥のハーモニーをしばし堪能しました。



・まるで雪解けのようにせせらぎは美しく流れ、よく見るとセリが茂っていました。振り返って土手を見上げると枯草の向こうは一面の緑！草刈りされた後に小さな若芽がびっしりと出ていました。春が来ています！

・檜尾川を下って淀川の合流点へ。先月はここでカモの群れが泳いでいるのを見ました。今日はどうかと目を凝らしました。あんなところに不自然な石が・・・と、双眼鏡をのぞいてみました。見えました！なんと、石のように見えたのはカモでした。泳いだ後の日向ぼっこでしょうか？目視で5～6羽確認できました。ちょこちょこ歩く姿がまたかわいい。淀川を見るとそこも水鳥が泳いでいました。泳いだりもぐったりしている動きはまた違う種の鳥のようです。



(ロープが張られ仮歩道の表示)



(工事の表示)

・川沿いを進むとロープが張られていました。不思議に思ってよく見ると「仮歩道」の表示がありました。なお進むとワンドの工事現場がありました。それで納得。工事車両と歩行者の安全のためのロープでした。今日は休日で工事はありませんが、平日はここをたくさんの車が入り出りするのでしょうか、これまた楽しみです。



・一方、川の方はこの通り。すごい！何時の間にかできたのだろうと感動して写真を撮っていたとき突然に「ホーホケキョ ホーホケキョ！」と、うぐいすの鳴き声がありました。それもあちこちから。どこにいるのかきょろきょろしたのですが、姿は見えませんでした。「ケケキョ」と言った鳴き始めの声ではなく、しっかり練習済みで上手でした。



・川沿いの道を通っていると時折、笛の音と拍手が聞こえて来ました。

これはドッグレースでしょうか？

投げた円盤状のものを、犬がキャッチしていました。

このワンちゃんはとても上手でした。

犬が苦手な私もしばらく見とれました。



・新型コロナウイルスの流行で観光地が閑散とし、催しが中止になる中でキャンプ場はにぎわっているそうです。連休の中日ですが、河川公園は閑散としていました。テントが5つ・6つと言ったところでしょうか。そこにいる人たちはとても楽しそうでした。

・タンポポを摘む姉妹。「ここにもあった！」と二人で楽しそうでした。そばでお父さんとお母さんはラジコンを操っていました。休日の幸せ家族です。



・この花は「オオイヌフグリ」。春一番に咲きます。例年3月中頃から咲き始めますが今年はまだ満開でした。



・今日の楽しみはコーヒー！

船着き場近くの川の流がよく見えるところで一休み。陽だまりの中でコーヒーを飲むのは格別です。

と、その時またまたウグイスの鳴き声が！茂みの中から「ホーホケキョ」と！これまた上手に鳴いていました。

ウグイスとともにここで見つけたのはキジバトとムクドリ。他にも鳴き声がいろいろ。写真に撮れなかったのが残念です。



・こちらはセンダンの木に集まったツグミ。

先月は黄色い木の実が鈴なりでしたが、今月はすっかりなくなっていました。その代わりに木の枝にはたくさんのツグミ。みんな同じ方を向いていました。

・これまでに何度も河川公園に来ました。毎回、ヘルメットをつけた本格装備のサイクリストに出会っていましたが、今日は一人だけでした。シーズンが終わったのか、たまたまか不思議です。

夏から始まり秋・冬とさまざまな顔を見せてくれている河川公園。鳥の鳴き声もよく聞こえるようになりました。冬は鳥が多いのか、単に私の耳が慣れてきたのかはわかりませんが。自然の移り変わりとともに人の集まりも変化があり、マンウォッチングも興味深いです。この周辺には何十万人も住んでいます。もっともっとたくさんの人にかかわってほしいと願いながら2月の報告といたします。

(意見・感想・処置等)

2月のモニター報告ありがとうございました。

ウグイスの「ホ～ホケキョ」という鳴き声を聞くと春の訪れを感じます。昨年は3月に入ってから鳴き声を聞きましたが、今年は暖冬のせいなのか、一ヶ月も早いです。上手な鳴き声でしたら2月初旬頃には練習していたのでしょうか。ウグイスの美しい声は、気持ちが和みます。

これから暖かくなるにつれ、淀川ではたくさんの野鳥を発見することができます。ムクドリ・ヒヨドリ・モズ・カワウ・オオバン・ホオジロ・ヒバリ・ハクセキレイ・カルガモ・ツグミなども観察できます。鳴き声もさまざまです。次回モニターの際は、耳を澄ましてみてください。

それでは来月のレポートもよろしくお願いします。